

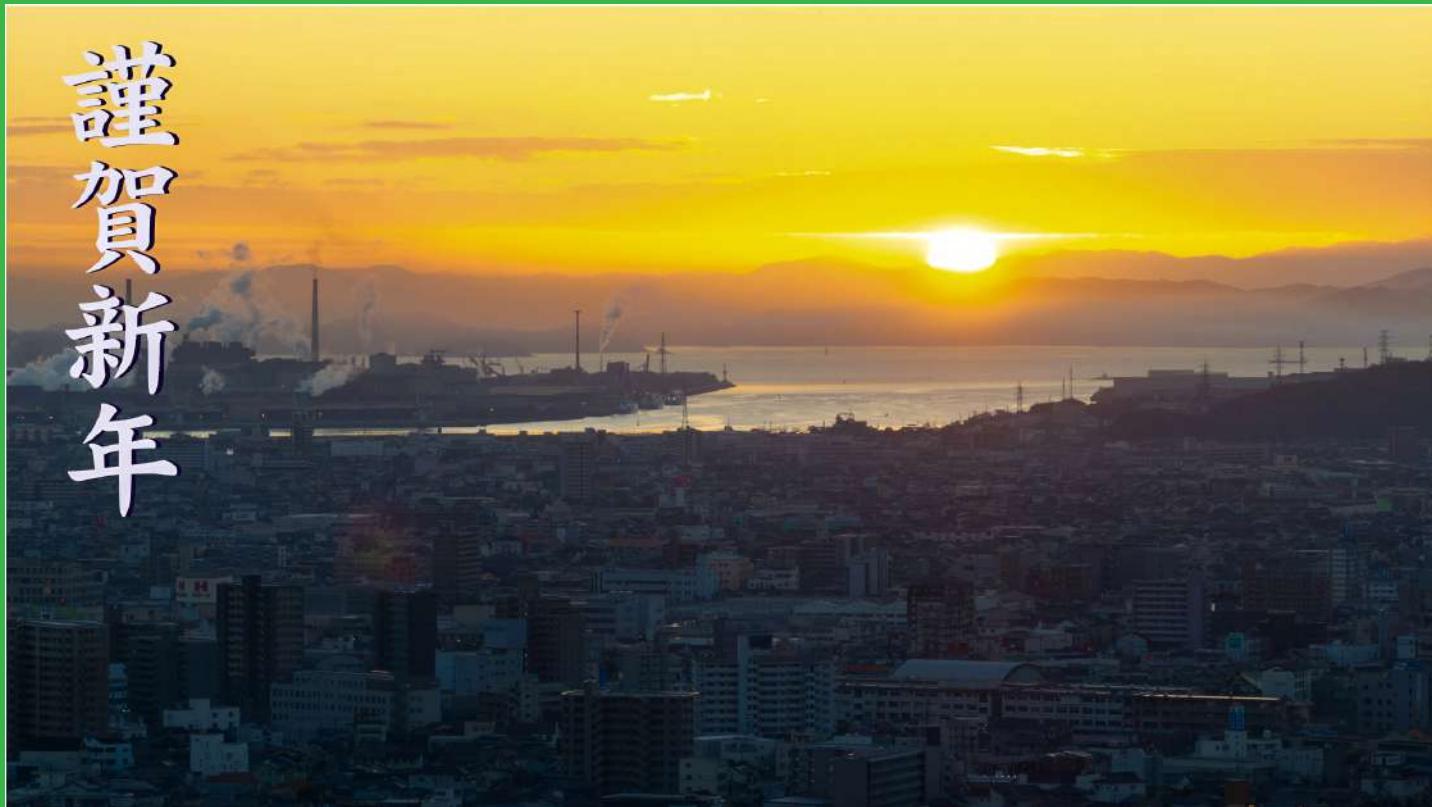
2025年(令和7年)1月20日号【第364号】

BATPOST

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう
(一社)広島県中小企業家同友会 福山支部報

1

2025
January



表紙撮影 アトネック 宮池健太氏 (F)

Contents

支部長挨拶	P02
中同協環境経営委員会in福山	P03
地区会だより	P03
部会だより	P09
委員会だより	P10
支部理事会報告	P12
新会員紹介	P13

県スローガン

Human First! ~新時代へ挑戦~

福山支部スローガン

**私たちで創ります 私たちの学び舎を
~いまこそ主体的に動こう~**



よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

(一社)広島県中小企業家同友会 福山支部報

発行責任者 広報委員長 春名 孝一郎

〒720-0066 福山市三之丸町8-16
福山ニューキャッスルホテル B1F
TEL 084-923-0286 FAX 084-923-0284
URL <https://www.hiroshima.doyu.jp>
e-mail fukuyama@hiroshima.doyu.jp

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。また、日頃より福山支部の活動に対しまして温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

2025年は、「不安定」「不確実」な状況がますます加速することが予想されます。中小企

業にとつては多くの課題が山積する中ですが、このような時代だからこそ、私たち同友会の活動を通じて、互いに知恵を分かち合い、共に学び、共に成長する姿勢が一層求められています。

昨期より福山支部では「私たちで創ります 私たちの学び舎を～今こそ主体的に動こう～」というテーマを掲げ、活動を展開しております。企業経営の安定



福山支部長
(株)豊田工業所 豊田 克浩(D)

と発展を追求するだけでなく、地域社会の一員としてどのように貢献できるかを真摯に考えます。また、次世代を担う若手経営者の育成や、より多くの新しい仲間との出会いを通じて、支部の活性化を図ることも重要な使命であると認識しております。

今年も会員の皆様一人ひとりの力を結集し、支部としての団結力を強めながら、互いに助け合い、挑戦し続ける1年といたしましょう。皆様の企業やご家庭

がさらなる発展を遂げるとともに、地域全体が明るい未来を築けるよう、私自身も支部長として全力で取り組む所存です。

結びに、本年が皆様にとって幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

～今こそ主体的に動こう～

というテーマを掲げ、活動を展開

しております。企業経営の安定

中同協環境経営委員会in福山

■日時：12月3日（火）～4日（水）
■会場：同友会事務局

■報告者：中同協環境経営委員長 赤津加奈美氏（大阪）
■参加者数25名



冒頭の各挨拶の中で、他県の環境経営委員会は委員数が少数でなかなか思うように活動ができるない中、福山支部は支部の環境経営委員会がきちんと稼働している珍しいケースだという気付きがありました。

今回、中同協委員会が福山の地で開催されたのは来年の環境経営・地球環境交流会への広島の視察という意味合いででしたが、上記の珍しい部分も少なからず影響があったように思います。

中同協委員会後は又来軒で懇親会があり、翌日には企業訪問バスツアーが行われ、イシケン（株）さんとタインシ広美社を見学させていただきました。



環境経営委員長
(株)タカハシ
高橋克直(I)

その事を広島事務局の橋本さんに話したら「県や中同協など、上に行けば行くほど学びやすい環境が整っているので地区外に出ることは大切」という納得的回答でした。2日間、全国から集まった環境経営の有識者さんと行動を共にした上で、私自身気付いや学びもたくさんありましたし刺激になりました。そしてこれら学んだことは今後の委員会活動に活かしていました。

共に中同協委員会にオブザーバー参加をしてくださった福山支部の皆さん、企業見学をさせて頂いたイシケン（株）石川地区会長と（株）タインシ広美社 立石専務委員会会場を段取りしてくださった福山事務局の皆さん、ありがとうございました。

新会員ミニ報告＆親睦例会

■日時：12月20日（金） ■報告者：2024年度A地区新会員の皆さん
■会場：星街グリル ■参加者数：23名



A 地区12月例会は、1年締めくくりに今期A地区の新会員となられました皆さんによるミニ報告をしていただき、自己紹介、自社紹介及び現在の経営課題等を報告いたしました。そして、その後は懇親会もセッ�の例会とし、新会員さんはもちろんのこと、普段なかなか参加できない会員さんにも参加していただきながら、食事を囲んで今年一年の良い締めくくりができたと思っています。

懇親会の席では新会員さんの報告内容を踏まえた先輩会員さんのフィードバックやアドバイス、業種別による会員さん同士の近況報告などで会場も盛り上がっていた感じです。

ヨシケン
亀川 勲(A)

地区会だより



参加された方々の感想からも「久しぶりに交流できた会員さんがいたことは良かった」や「普段の例会も同じぐらいの人数でできることが理想だなど各自様々な感想がありました。節目節目にはこのようないい例会をおこなうことで、普段の例会や各グループ会の活動が更に盛り上がり上げていけるきっかけになればいいな」と感じた例会でした。

本年も一年ありがとうございました。例会をおこなうことで、普段の例会や各グループ会の活動が更に盛り上がり上げていけるきっかけになればいいな」と感じた例会でした。

あの看板の男が語る 娘婿から養子縁組、3代目社長へ ～大量退職からの復活～

■日時:12月17日(火)
■会場:ローズコム

■報告者:(株)イーガーデン近藤 近藤邦宜氏
■参加者数:57名

地区会だより

B

地区会



2024年12月17日(火)～18時開催した12月例会では、「あの看板の男が語る 娘婿から養子縁組、3代目社長へ～大量退職からの復活～」をテーマに、(株)イーガーデン近藤の近藤邦宜さんが発表されました。就任当初、社員の大量退職による廃業寸前の危機からの復活劇を熱く語り、当日は看板で自らを広告塔として活用する取り組み再生回数300万回を超える



北村自動車(株)
北村太郎(B)

楽しく学び! そして自社で実践しよう!

■日時:12月18日(水)
■会場:市民参画センター

■報告者:(有)広島金具製作所 水ノ上貴史氏
■参加者数:23名

地区会だより

D

地区会



D地区12月度例会は、18日には市民参画センターにて行いました。今回はF地区 (有)広島金具製作所 水ノ上貴史氏に報告頂きました。御自身と会社の歩みを紹介頂きながら、自社の課題や問題を同友会などからの学びを状況に応じて活かされている事を教わりました。同友会の入会理由や自社での経営課題などは、人それぞれ違うと思いますが、社長や役員の決意(本気の意識)と行動が最終的には自社の強みに繋がるのだと思います。

まずは行動して、実践し続けて、年を負うごとに幹を大きく、感謝される会社(物づくり)に成長させて、自社と自分を成長させる必要性を感じました。

グループ討論の中では、人の覚悟は経営理念を社員と活動して共に成長、社員と面談を定期的に行つて目的や思いを伝え、意見を真摯に交換されている会社もありました。同友会の例会や委員会を含めた活動で経営指針の成文化や10年ビジョンの作成など自分や自社にあった取組を繰り返し考え、行動したいと思ひます。今回は自分に多くの気付きを頂いた例会でした。ありがとうございました。



ラックス建設(株)
猪岡満治(D)

忘年例会

■日時:12月9日(月)
■会場:ウェディングパルコ アルジェント

■報告者:E地区役員
■参加者数:25名



地区会だより

E 地区会

12月E地区例会は普段の会場とは違い、結婚式場のアルジェントさんでの忘年例会となりました。忘年例会といつても単なる打ち上げではなく、E地区的今年の振り返りをしつつ、来年の地区会の発展に力を合わせることを再確認する例会でした。E地区は今期から新生役員会として地区会長の石川さん体制となりました。

初めに、役員の皆さん今年の振り返りと来年の抱負を語っていました。今期は初めて役を引き受けた会員が多く、たった一年で、地区会長の少しでも力になれるように頑張っていきたいと思います。

また、今期、発表していただいた方に発表後の会社や本人の状況の変化について発表していただきました。発表後、自社の問題を解決して会社がいい方向に軌道修正しているという内容だったのでとても安心しました。

最後に参加者全員で集合写真を撮りました。E地区はどのメンバーもいい人で仲間の問題を親身になって考える最高の地区だと思いまして！2025年も盛り上がりたいと思います！何卒宜しくお願いします！

(有)アサヒフィルタサービス
宮崎裕大(E)

F地区だヨ！全員集合

■日時:12月18日(水)
■会場:FOREVER CAFE&OYSTER BAR

■参加者数:33名



地区会だより

F 地区会

F地区12月忘年例会「F地区だヨ！全員集合」が開催されました。会歴が古い会員さんと会歴の新しい会員さんとの親睦を目的にクイズなどを計画し、会場を盛り上げました。まずは新旧親睦懇談の時間。名刺交換から自己紹介とおいしいお酒と料理を楽しみながら会が盛り上がっています。

ここでの会話が次の親睦ゲーム「Who are You?」必勝の布石となります。

このゲームは、会歴の古い会員さんと会歴の新しい会員さんが同じ質問に回答し、同じ答えであればポイントを取得できます。

司会の佐藤さんの演出で盛り上がり、またその中で各テーブルでも自然に歓声が大きくなり、大盛況の中でゲームを終えることが出来ました。このゲームの成功には、司会の佐藤さんの「企画・台本の作成、リハーサル」と完璧な準備があつたからです。普段の業務にも参考にさせていただきます。

ゲームの後は、再び懇談後、田頭副地区長の総括、「グループの作成、リハーサル」と完璧な準備があつたからです。普段の業務にも参考にさせていただきます。

ゲームの後は、再び懇談後、田頭副地区長の総括、「グループの作成、リハーサル」と完璧な準備があつたからです。普段の業務にも参考にさせていただきます。

初めての参加で緊張しましたが、先輩会員さんのあたたかい声掛けで、普段なかなか話す機会がない方からも経営に必要な心構えなどを聞かせていただき、楽しさ+勉強になる会でした。

(株)Moana
小川美香(F)

G地区望年例会～追憶～

■日時：12月4日（水）
■会場：炉端焼き だるま

■報告者：G地区会員
■参加者数：25名



ちょっと…真剣に！

わきあいあいと…



久々の再会で

楽しい仲間と



第13.19代 会長 小見山直己 氏
G地区を語る



第16代 会長 近藤慎二 氏
G地区を語る



第17.18代会長 鶴井太雅 氏
G地区を語る



(有)勉強堂
山本裕司(G)

今年のG地区12月例会は、「望年例会～追憶～」をテーマに、懇親を深めることを主な目的として開催されました。今年を振り返りつつ、G地区的歴史やこれまでの歩みを共有することで、会員同士の絆を一層深める機会となりました。

例会では、特別企画として歴代地区会長から、当時の活動やエピソードについて話しを伺いました。G地区的発展に尽力された先輩の方の貴重な体験談や思い出話には多くの会員が共感し、今後の活動への大きな刺激となりました。

今年の振り返りでは、それぞれ自分の一年間を改めて見つめ直すきっかけとなりました。特に印象的だったのは、困難な状況でも粘り強く取り組んだ結果を語る皆さん、ありがとうございます。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！

2024年振り返り忘年例会 ～今年1年を振り返るとともに未来への展望を語り合う～

■日時：12月16日(月)
■会場：モーモーキッチングリルレストラン

■参加者数：14名



福山支部一地区12月例会は、2024年振り返り忘年例会～今年1年を振り返るとともに未来への展望を語り合う～がテーマで充実した楽しい時間を過ごすことができました。「今年の振り返り」では、それぞれ自分の一年間を改めて見つめ直すきっかけとなりました。特に印象的だったのは、困難な状況でも粘り強く取り組んだ結果を語る皆さん、ありがとうございます。

また、「来年の抱負」を共有する時間では、参加者それぞれが描く来年へのビジョンに触れ、希望に満ちた気持ちになりました。具体的な目標や戦略を聞くことで、自分の計画をより明確にするヒントを得ることができたことは大きな収穫でした。

地区会だより

G地区会

地区会だより

G地区会



(株)ゆうゆ
山本文子(I)

地区会だより

I地区会

地区会だより

I地区会

モーモーキッチンさんの美味しい料理と尾道の美しい夜景を楽しみながら、普段とは違うリラックスした雰囲気の中での例会ができました。地区的仲間と心を通わせることの大切さを再確認できました。今回の例会を通じて得た学びや気づきを来年に活かし、地域が必要とされる経営者としてさらなる成長を目指していきます。仲間との対話を通じて、経営者としての視点を自分の成長に繋がることだと改めて感じました。今後の経営に対するヒントも得ることができました。お互いに支え合いながら未来を築いていくことをから楽しみにしています。

J地区12月例会「忘年例会」

■日時:12月13日(金)
■会場:ダイニングバーPitBull

■報告者:参加者全員
■参加者数:21名



忘年例会

■日時:12月18日(水)
■会場:Sound and ステーキ禄

■参加者数:18名



KAMILABO ASVII
中村晴美(K)

地区会だより

J 地区会

今月のJ地区例会は忘年例会で、来年に向けて大きな夢を語るということでの反省と、来年に向けた夢を語る場となりました。反省点として出たのは、小組によつて人の集まりに差がある事です。原因としては連絡網がきちんとできておりおらず決まった人しか参加しない、LINEグループに入っていても発言をしない人がいるなどです。

対策としては、小組長が個人に連絡を取つて参加を促す、小組会の議題を明確にする、例会の内容を参加しやすい内容にするなどの意見が出ました。

私は会歴も浅く勉強不足な為、難しい内容は理解ができない部分もあります。例会タイトルも人を引き付けるような内容、わかりやすい内容にすることで参加者も増えると思います。

最後に私個人の1年の反省となりますが、それは例会小組会への参加が少なかつたことです。来年はもっと積極的に参加していきたいと思います。今年も一年ありがとうございました。

STRÄHL
山本一恵(J)

地区会だより

K 地区会

2024年のしめくくりに1年間の振り返りと2025年の抱負を1人1人報告しました。この1年間K地区では「ぶれない経営」をテーマに学んできました。其々業種は違えど、やはりお客様に喜んでいただき事、信頼していただきリピーターに繋がる事が一番大切な事だと日々の営業を通して常に実感しています。

同友会に入会させていただき1年経ち、経営指針や中期ビジョン、目標、戦略等K地区で話し合い、発表させていただきました機会やアドバイスいただき自分自身とも成長出来た事、皆さんとご縁をいただき沢山の出会い、学びに感謝しています。同友会での学びから自身のサクソフークでの集客や接客面等も改善すべき点も見つかり、これらを課題に取り組んでいきたく思います。この1年で得た経験を活かし、さらに成長できるよう精進していきたいです。

人材のスペシャリスト 吉牟田猛の想い

■日時:12月19日(木)
■会場:ローズコム

■報告者:(株)ジョブチェンジ 吉牟田 猛 氏
■参加者数:20名



吉牟田氏は福山市を中心とした総合人材サービスを提供されており、人材派遣・人材紹介・人事コンサル・シェアするSNS広報部を開設しながらyoutube・costello-rocks.tictokの活動を行っています。

体験発表では吉牟田氏のこれまでの経験と想いをもとに、「人材」に関わる業界の現状を踏まえた(株)ジョブチェンジの今後の課題と各社における「人材獲得」についてから必要な課題を話し合いました。吉牟田氏の人となりが分かる話と共に、これからは企業側の立場としての考え方だけではなく、求職者側の目線での考えを踏まえた「人材獲得」をしていかなければならぬこと、その手法がSNSを用いた手法に代わってきていると言った内容を話して頂きました。

グループ討論では『自社の魅力を理解していますか?それを人材に活かしていませんか?』をテーマに、自社の現状の採用状況は?自社

地区会だより

P 地区会

P地区12月例会は『人材のスペシャリスト 吉牟田猛の想い』と題し、(株)ジョブチェンジの吉牟田猛氏に体験発表をして頂きました。

吉牟田氏は福山市を中心とした総合人材サービスを提供されており、人材派遣・人材紹介・人事コンサル・シェアするSNS広報部を開設しながらyoutube・costello-rocks.tictokの活動を行っています。

体験発表では吉牟田氏のこれまでの経験と想いをもとに、「人材」に関わる業界の現状を踏まえた(株)ジョブチェンジの今後の課題と各社における「人材獲得」についてから必要な課題を話し合いました。吉牟田氏の人となりが分かる話と共に、これからは企業側の立場としての考え方だけではなく、求職者側の目線での考えを踏まえた「人材獲得」をしていかなければならぬこと、その手法がSNSを用いた手法に代わってきていました。

グループ討論では『自社の魅力を理解していますか?それを人材に活かしていませんか?』をテーマに、自社の現状の採用状況は?自社

地区会だより

S 地区会

自社成長・自己成長のために飛び込んだ同友会 ～新たな目標に向けて～

■日時:12月18日(水)
■会場:ジーベックホール

■報告者:follow(株) 妹尾直道氏
■参加者数:32名



高橋洋二(S)

S地区の12月例会では、妹尾氏による報告でした。テーマは「自社成長・自己成長のために飛び込んだ同友会～新たな目標に向けて～」妹尾氏の会社は、起業して3年目です。鍼灸師が調理師と迷った末、鍼灸師の道に進み数年の実務経験を積み、そこで出会った同僚2人でfollowを設立!

多くの子どもの可能性に投資ができる企業づくり」を目標に、しゃってやるぞ」とスタートした1期目は、構想していた思いとは違い、うまくいきませんでした。赤字経営とさらに一緒に始めた仲間離脱でした。2期目も赤字になりました。ありがとうございました。これが出来れば理想であり、それが出来れば「人材獲得」においてのミスマッチもなく定着・人材育成に繋がると言った考え方であります。妹尾氏の報告に向かって小組会は何度もプレ報告を行い、先輩会員から色々なアドバイスを貰いました。3期目はスタッフも増え、着実に売上を伸ばしています。

妹尾氏の報告に向かって小組会は何度もプレ報告を行い、先輩会員から色々なアドバイスを貰いました。3期目はスタッフも増え、着実に売上を伸ばしています。

妹尾氏の報告に向かって小組会は何度もプレ報告を行い、先輩会員から色々なアドバイスを貰いました。3期目はスタッフも増え、着実に売上を伸ばしています。

赤字からの脱却 ~がむしゃらな行動~

青年部だより



■日時:12月2日(月)
■会場:県民文化センターふくやま

■報告者:(株)中弘興業 中元幸弘氏
■参加者数:名

(株)中弘興業の中元氏は父の死を機に家業を継ぎ、赤字経営や資金不足、1社依存など課題を抱えていた。社員との関係性の希薄さや信頼の欠如が大きな壁となり、唯一頼れる部長の横領も発覚。疑心暗鬼に陥った中、2013年に同友会青年部へ入会するも幽霊会員状態が続く。

しかし、先輩経営者の助言を受け、青年部活動に積極的に参加し始める。厳しい指摘や学びを糧に、銀行融資の見直しや単価交渉、車両入替、販管費削減などを実施。社員との絆を深める努力を重ねる中、優秀な社員が入社し、売上収益が改善。言い訳せず、全員で行動し続ける重要性を実感した。

(株)POST
山中友貴(S)

女性部12月忘年例会

女性部だより

■日時:12月20日(金)
■会場:焼き肉屋ジャーニー

■参加者数:16名



今年の女性部忘年例会は、普段参加できない方々にもご出席いたしました。有意義な時間を過ごすことができました。参加者一人一人の挨拶では、今年の自身の成長や会社での進展などを共有し、互いに刺激を与え合うことができました。その中で、各々がどのように成長し乗り越えてきたのかを聞き、改めて女性部の絆を深めることができたと感じています。

また、今年は福山女性部にとって特別な意味を持つ年でした。50周年という節目の年を迎え、記念行事を通じて、多くの方々と一緒に過ごすことができたことは、大きな喜びであり、今後の活動にかけての力強い一步となりました。50年の歴史を振り返ると、先輩方が築いてきたものがあり、その歩みのなかで私たちが受け継ぎ、さらに発展させていく責任を感じています。



ホリスティックブレイン学院(株)
藤原留衣(B)

今後の活動の中で、個々の成長を促しながら、組織全体としてもさらなる進化を目指していくたいと思います。そのためにも、これからも皆さんと力を合わせていくことが大切だと再認識しています。今年一年を振り返ると、様々な挑戦や学びがありました。特に女性部の活動を通じて多くの素晴らしい仲間たちと出会い、支え合ってきたことが何よりの宝物です。このような環境で活動できることに感謝し、来年もさらなる成長を目指して邁進していきたいと思います。引き続き、皆さんとともに充実した活動を続けていけることを楽しみにしています。

来年は、更なる飛躍を遂げる一年になると確信しており、今後ともご支援とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

経営労働委員会

経営基礎講座第2講10年ビジョン編

■日時:12月5日(木)
■会場:事務局・Zoom・サテライト

■講師:(株)デイ・ディライト 藤原克明氏
■参加者数:42名



二見義和行政書士事務所
二見義和(P)

経営基礎講座第2講は10年ビジョン編「描こう！自社の10年ビジョン」として(株)デイ・ディライトの藤原氏より趣旨説明、事例報告をいただきました。

ビジョンとは、「経営理念を追求していく過程における自社の理想的な未来像を具体的に書きあらわしたもの」で、なぜ10年なのはFAXからメールに代わってきたように今まで当然のこととされてきたことが変化する期間だということでした。

10年ビジョンを策定していくには1.こんな会社にしてみたい、こんな仕事をしてみたい、こんな経営者になりたい3.社員と働く姿やこんな社風をつくりたい4.取引先や地域社会とこんな関係でありたいという大きく4つの事柄を考えていくことから始まります。それぞれ現状とのギャップが解決すべき課題となります。

講師の説明の後はグループ討論でした。

宿題の10年ビジョン検討シートを基にそれぞれがビジョンの説明をしていき、それに質問やアドバイスをしていました。

こんな会社にしていくとある程度具体的なビジョンを描けている人にはより社員や地域との関係など具体的にどうしていくか質問が出てくる一方、どんな会社にしていくかとどう人に対しても講義の説明を踏まえ現状を聞いてその上でどうしたらよいかをアドバイスしていました。

10年後どんな会社になつては「前より2点良くなつた、自社の課題を常に意識して行動していた」と言われています。逆に前より点数下がつたと言われる人もいました。企業変革支援プログラムバージョン2のテキストには20通り以上のプログラムがあるそうです。「自社の課題解決に向けて一つでも行動できたら何か変わってくる」と言わされましたのでこれからもエンタリーシートを活用していくことを思いました。

経営労働委員会

経営基礎講座第3講 企業変革支援プログラムVer.2講座

■日時:12月27日(金)
■会場:事務局・Zoom・サテライト

■講師:(株)デイ・ディライト 藤原克明氏 (株)EVENTOS 川中英章氏
■参加者数:約60名



日山塗装(株)
日山千代(S)

今年最後の経営指針基礎講座は企業変革支援プログラムバージョン2講座でした。(株)デイ・ディライトの藤原氏の解説をオンラインで見てそれぞれがエンタリー自己診断シートの入力をしました。各項目に自社の点数を付けました。

現状に向き合ってみて点数の少ない所が課題とわかりました。今までやったことがある人は「前より2点良くなつた、自社の課題を常に意識して行動していた」と言われています。逆に前より点数下がつたと言われる人もいました。企業変革支援プログラムバージョン2のテキストには20通り以上のプログラムがあるそうです。「自社の課題解決に向けて一つでも行動できたら何か変わってくる」と言わされましたのでこれからもエンタリーシートを活用していくことを思いました。

S地区サテライト会場のグループ討論では『自社の課題』について討論しました。プログラム5番の『企業の社会的責任について』「全然考えられない、まず自分の会社が良くない」と言われ私もそう思いました。社会に求められたら協力したいが自ら行動するのではなく、まずは自分の会社が良いなと思いました。服のメイカーサンは「地域の方が廃材を欲しいと言われていたのではござれをあげました」と言わっていました。そういうのも「地域貢献だと思いました。『自分がSDGsの項目に何関わっていないか?その視点で見ると何か見えてくるかも』とアドバイスを頂きました。『同友会に入っている事も地域を良くしようという団体なので地域貢献になっていますよ』と言われ自分は気づいていなかつたけど地域貢献しているんだと気づかせてもらい少し自信になりました。

バリアフリー 委員会

どうするギャンブル依存症

■日時:12月11日(水)
■会場:事務局・Zoom

■講師:ギャンブル依存症を考える会 代表 田中紀子 氏
■参加者数:30名



(株)三倉屋
鹿嶋保彰(D)

ギャンブル依存症。今を時めくスープスター大谷翔平選手の通訳であつた水原二平氏との件で聞いたことがある方も多いかと思います。しかし、ギャンブル依存症って?その本質までは分かつていません。今回、ギャンブル依存症を考える会代表の田中紀子氏をお招きして講演いただくながで、ギャンブルのオンライン化や若年化など普通に生活しているとわからない現状や、依存症は心の病気で様々な背景が起因していること、本人が家族を巻き込んでいるケースや犯罪につながるケースなど講演をお聞きし、ギャンブル依存症の本質の部分が少しづわかったのと同時に実際に自分や周りの方がある可能性がある怖さ、身近さを感じさせられました。

講演を終え田中氏に盛大な拍手が送られた後、グループに分かれてグループ討論を行いました。講演の感想や、実際に自社の社員の中にもギャンブル依存症までではないが社長にお金を借りて返さない社員がいるけどどうしたら良いのか?など講師の田中氏も討論にご参加ください。各グループで活発な意見交換を行え、参加者へ少し考えるきっかけを与えた良い会になりました。

今回の講演で、すべて学べたわけではないと思います。ギャンブルだけでなく、様々な依存症がこの世の中に存在しています。新入社員や既存社員が依存症に陥る可能性が十分あるこの世の中で、事象が起つた際に何か一つでも当事者を助ける事が出来るよう学びを深めていく必要があると感じさせられました。

環境経営 委員会

SDGsカードゲーム

■日時:12月13日(金) ■講師:あいおいニッセイ同和損保(株) 広島支店地域戦略室長 繁 雅浩氏
■会場:ローズコム
■参加者数:29名



(有)ハロー・ホーム
豊田隆宏(K)

ゲームは製造業、建築業、小売業、金融業など10の業種別グループに分かれて進めます。各社の事業目的に沿って、リソースと資金をうまく組み合わせながらミッションを達成していきます。その際には、他社と交渉してリソースを交換したり、融資を受けたりと戦略が必要になります。

ゲームのスタート時は要領がわからず戸惑いもありましたが、中盤からはコツがわかつてきて次第にみんなピートアップして経営者魂に火が着いたようでした。

その後の懇親会でも振り返りをしながら楽しく意見交換できました。もう一度ゲームに挑戦したい、自地区でも開催する等の嬉しい声も上がっていました。

最後に、あいおいニッセイ同和損保の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

終盤では、自社だけがひとり勝ちしようとしても大きなミッションである環境や社会を良くすることに貢献できないことに気付きました。

皆さん、自身の事業とは違う種での経営を通じて楽しく学ぶことが出来たようです。また、メンバー同士意見を出し合いつながら協力して進めますので、紹も深まりますし、大変よく出来ているゲームでした。

終盤では、自社だけがひとり勝ちしようとしても大きなミッションである環境や社会を良くすることに貢献できないことに気付きました。

福山支部青年部会 40周年記念行事 ～「感謝」の思いを未来へ～

とつて、この40周年は過去を振り返るだけでなく、未来を見据える大切な機会です。青年部活動は単に学び合う場ではありません。他社の悩みや課題を共有し、それを共に乗り越えることで、自社の経営革新や成長にもつながる貴重な場です。

私たち福山支部青年部
会は今年、設立40周年とい
う大きな節目を迎えまし
た。この長い歴史を築いて
こられたのは、何よりも本
会の皆様のご理解と支え、
そして歴代の青年部の先輩
方が積み上げてくださった
確かな土台があるからです。
40年の間、先輩方は時に
熱く議論し、厳しい意見を
交わしながらも、お互いを
高め合い、青年部会を発展
させてくださいました。そ
の努力があつたからこそ、
今の私たちがこうして活動
を続けられているのだ、
心からの「感謝」の思いを抱
いています。

福山支部青年部会
40周年記念行事実行委員会
実行委員長 占部篤彦

これからも、青年部会は地域の経営者が共に学び合い、高め合う場として、さらに発展してまいります。皆様と手を取り合い、次の50年、そしてその先の未来へ向けて歩みを進めていきたいと思います。

最後になりますが、これまで私たちを支えてくれたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。今後とも福山支部青年部会をどうぞよろしくお願いいいたします。

指すこと。それが私たちにできる「恩返し」だと考えています。

支部理事会報告

第8回 福山支部理事会 報告

2024 年 12 月 25 日 (出席者 28/32)

- 「企業変革支援プログラムver2を回答してみよう」解説：高山経営労働委員長
・今月は討議事項に代わり、企業変革支援プログラム ver2の回答を行いました。高山委員長の解説後に参加者全員で回答を行いました。
 - まとめ[高山経営労働委員長]
・企業変革支援プログラムは、e.doyuから回答が可能です。冊子『企業変革支援プログラム』では、回答結果を緊急性や重要性で判断し、どちらを取り組めばいいかがわかります。全部を一度に取り組むのではなく、何に絞って取り組むのか、経営指針に落とし込んでいくかを考えることができます。
・企業変革支援プログラムを毎年継続して回答することで、社会の変化を確認することができます。ぜひ継続して取り

- 報告・連絡
 - 専門・委員会
 - ①組織委員会
・2/7(金)にローズコムで新会員オリエンテーションを開催します。報告者はS地区の(株)川瀬工具店の油藤氏です。
受講の方のみ参加をお願いします。

- ②広報委員会
・BATPOSTはデジタル化後、60名しかダウンロードしていないことがわかりました。もっと読んでもらうために、企業問合せなどを行いたいと思います。地区ごと周知をお願いします。

- ③ 経営労働委員会
・今年度も経営指針の成文化調査を行います。各地区で回答に協力いただくよう、地区会長の皆さんへリードをお願いします。

- ④求人社員教育委員会
・来年4/1(火)に合同入社式、4/2(水)～3(木)新入社員研修を開催します。なかなか採用が厳しい状況が続いているため、既に採用予定の候補者おりましたらお問い合わせください。

- ⑤政策委員会
・1月から県政策委員会のアンケートがスタートします。回数を重ねることに回答率が上がっています。今回の福山支部は60%の回答率をめざしています。来月の支部理事会は締切の数日前です。理事会の日には達成できているよう、ご協力をお願いします。

- 地区会・部会
※今月の報告はありませんでした。

- ①県理事会の報告
・東京獨協大学の小山准教授に情勢分析のお話をいただきました。今後、ますます不確実性、不透明性が進むと予想され、見直しとしては厳しい内容でした。世界の平和が脅かされている状況で、サプライチェーンの末端まで影響すると言われています。

- その他の報告
①議案委員会と役員選考委員会の設置

- ・次年度が役員改選、議案改定の時期に当たらないため、例年通り、議案委員会を別途立ち上げ、支部理事会で中間総括を行いたいと思います。議案は正副支部長会議で事前に整理し、支部理事会で総括をお願いいたします。
- ・来年度は青年部会長のみ交代の年にあります。田中幹務委員長、内海企画委員長、高山経営労働委員長、二見P地区会長、吉田F地区会長の5名に役員選考委員をお願いします。

②ビジョン委員会の報告
・来期の福山支部の中期ビジョンは、県のビジョンにならって企業づくり、同友会づくり、地域づくりを柱に検討を進めています。
・5年後の福山支部の姿、ご意見があればお寄せください。数値目標については関係が深い組織に相談します。

③支部活動費の執行状況
・1月末まで執行の目安66.7%に対し、58.9%の執行状況です。すでに執行が済んでいるものは、100%に近い執行率になっています。
・一部、低い執行率の低い委員会があります。支部例会などはこれから大きな支出がある見込みです。青年部はZoomのアカウント使用料をお支払いいただいたため、100%の執行率に戻りました。全体的に特に大きな問題はありません。

『委員会の予算請求について』
・各委員会は2/10(月)までに次年度の予算請求を提出してください。地区会、部会は計算式に基づいて活動費を執行されるので、予算試算は不要です。予算は総務委員会で検討していきます。

【承認事項】
①入退会の承認
■入会希望者(2名)
まるまるデザイン 藤原寿子(A)
事業概要 DDT webデザイナード制作 LINE構築

■退会希望者(2名)
(株)共栄店舗 専務取締役 池尻範生(F)

※本部理事会終了後、左表の年度会計開催日を記入

(文責 事務局 本田)

新会員紹介



自己紹介

株式会社青電設の徳永治夢(とくなが さだむ)と申します。地元の盈進高校を卒業後、建築業の会社に4年間勤務し、現場監督としての経験を積みました。その後、独立を決意し起業しました。それから約12年が経ち、新たに電気事業に興味を持ち、この度、株式会社青電設を設立いたしました。

同友会への参加

私は同友会に入会し、経営について学び、自己成長を目指しています。入会のきっかけは、知人からの勧めでした。会員の方々の経験や考え方につれ、自分の成長につなげたいと考えています。人とのつながりの大切さを実感し、今後も多くの学びを得ていきたいと思います。

当面の課題

当社が直面している課題は、『人材の確保』、『人材の育成』、『設備投資』の3つです。経験者・未経験者を問わず将来を担う人材の採用を進め、OJTや資格取得支援を行うことで成長を支援します。さらに、施工の効率化を図るため、必要な設備への投資を進めていきます。



会社名：株式会社 青電設
氏名：徳永治夢（E 地区）

会社概要

- 設立日：2024年5月29日
- 資本金：500万円
- 従業員数：6名

事業内容

- 住宅、工場、店舗の電気配線工事
- 太陽光発電の設置および配線工事
- リフォーム工事

施工事例

- 新築住宅の配線工事
- 店舗改装工事
- 太陽光発電システムの設置工事
- アパートの改装工事
- 電気の引き込み工事